

## 須崎市基礎データ

須崎市は高知県中部に位置し、東西25km、南北13km、総面積は135.35Km<sup>2</sup>で、人口は20,657人(令和3年11月末)である。

## 須崎市における主な公共交通概要

### 鉄道

- ・JR土讃線

### バス

#### (路線)

- ・高知高陵交通(株)  
梶原～須崎線、矢井賀～須崎線  
須崎～高岡西芝線

#### (フィーダー)

- ・須崎市  
南地区と市街地を結ぶ自家用有償旅客運送

#### (スクールバス)

- ・須崎市  
浦ノ内地区と市街地を結ぶ混乗バス

### 離島航路

- ・市営巡航船  
浦ノ内湾内の北岸と南岸を結ぶ  
(離島航路運営費補助金対象)

## 地域の交通の目指す姿(事業実施の目的・必要性)

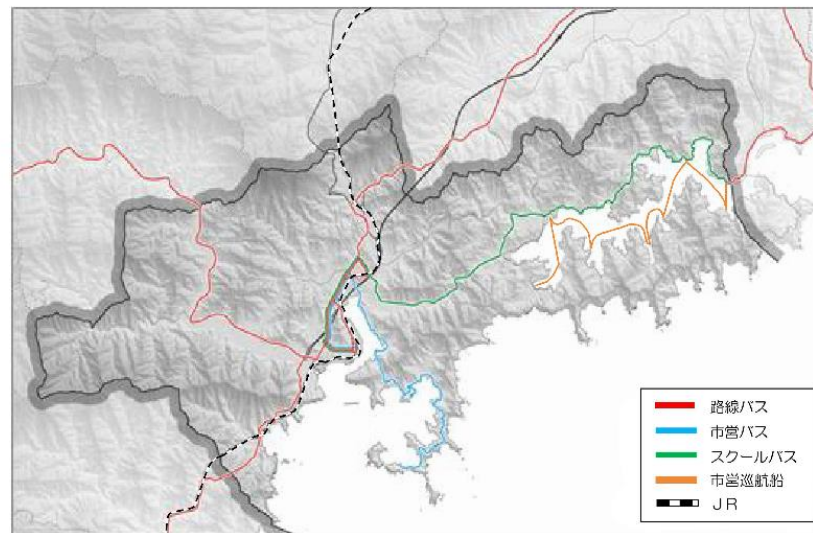
南～須崎線の運行区域である南地区は須崎市南部に位置し、平成4年5月まで須崎港～野見湾を結ぶ巡航船が運航していた。しかしながら乗客の減少により廃止となり、以降代替バスを市が運行している。

市営バスは市街地と南地区を結ぶ唯一の公共交通であり、高齢者等の移動手段を持たない住民の通院や買い物等には必要不可欠な公共交通である。

今後においても地域住民の移動手段として、より使い勝手のよい公共交通の構築に向け取り組んでいく。

## 須崎市の公共交通ネットワーク図

須崎市全路線図



# 須崎市地域公共交通会議

地域内フィーダー系統  
事業評価(令和3年度)

## 協議会の構成員

四国運輸局高知運輸支局、高知県、高陵交通株式会社、  
有限会社 さくら観光、須崎しんじょうハイヤー株式会社、  
住民代表

## 前年度の事業評価における課題

市営バスの利用促進のため、新型コロナウイルス感染症  
の状況を考慮しながら、「市営バスおためし乗車ツアー」の  
実施や、利用者へのアンケートの実施を検討する。

## 定量的な目標・効果

(目標)

人数: 22,635人

運賃収入: 5,274,870円

(効果)

定期路線バスを維持することにより、南地区だけでなく、市  
営バス路線沿線に居住している高齢者や自家用車を持たな  
い住民の市街地への通院・買物等、外出の機会が確保でき  
る。

## フィーダー系統図



## 「定量的な目標・効果」達成のための具体的な取組

市営バスの利用促進のため、以前より要望のあった市道桐間1号線等3区間をフリー乗降にし、利便性向上を図るとともに、ホームページ等による情報発信を継続している。

利用者の要望等の把握については、単独ではできていないが、地域公共交通計画策定のために、令和3年8月に実施した公共交通アンケートに、バスの利用目的や要望の設問が含まれているため、その結果を事業の参考としていく。

## 自己評価

### 事業実施の適切性

運行については、適切に実施したが、「市営バスおためし乗車ツアー」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できなかった。

## 「定量的な目標・効果」の達成状況

### 【乗客数】

目標達成率: 85.9%  
目標 : 22,635 人  
実績 : 19,450.5人  
対前年比 : 96.9%  
対前々年比: 84.9%

### 【運賃収入】

目標達成率: 82.5%  
目標 : 5,274,870円  
実績 : 4,351,980円  
対前年比 : 94.2%  
対前々年比: 81.5%

### 【収支率】

対前年比 : ▲3.0%  
対前々年比: ▲7.7%

乗客数、運賃収入とも目標達成できておらず、前年・前々年と比較しても減少している。  
これは、新型コロナウイルス感染症の影響による外出の機会の減少が原因の一つと考えられる。

## 今後の事業に向けた改善点

地域公共交通計画策定のための公共交通アンケートにおいて、満足度が低かった待合空間について、バス停へのベンチ設置等を計画的に行っていく。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、市営バスおためし乗車ツアーの実施に向けて検討する。

## その他PRポイント